

エポキシ樹脂モルタル充填システム

AKレジン500

【AK-500】

F☆☆☆☆

AKレジンは、木材と金属の双方に高い接着強度を示します。専用の押し出しガンでカートリッジから吐出し、スタティックミキサーで自動的に混合するシステムで、上向き、横向きのアンカーボルト、指し筋などの充填接着や小規模な接着作業に適します。

AKレジン500の 主な特徴

- ・ 木材と金属の双方に高い接着性能を示します。
- ・ ホルムアルデヒドは一切発生しません。シックハウス対策に係る規制を受けることなく用いることができます。
- ・ 造影剤を配合させたことにより、レントゲン撮影ができ、後から充填のチェックをすることができます。(特許登録済)
- ・ 低い粘度で、ノンランプなため、上向きや横向きの充填作業が容易に施工できます。
- ・ 主剤・硬化剤の配合ミスや混合不良がありません。
- ・ 使用量のみ混合するため、材料ロスがありません。

AKレジン500の 主な用途

- ・ 木材に開けた孔や溝に鉄筋を挿入し、レジンモルタルを充填して硬化させることにより木材同士を接合します。

1. 未硬化物の性状 (20℃)

試験項目	主剤	硬化剤
主成分	変性エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン
混合比 (容量)	2	1

試験項目	試験方法	主剤	硬化剤	混合液
粘度	垂直ダレ試験	—	—	ダレ認めず
外観		淡灰色	黒色	濃灰色

2. 硬化物の性状

試験項目	試験方法	養生条件	単位	物性値
比重	JIS K 7112	20℃× 7日	—	1.5±0.05
圧縮強度	JIS K 7208	20℃× 7日	N/mm ²	60
圧縮弾性率	JIS K 7208	20℃× 7日	N/mm ²	3500
曲げ強度	JIS K 7203	20℃× 7日	N/mm ²	60
引張強度	JIS K 7113	20℃× 7日	N/mm ²	40
圧縮剪断強度	JIS K 6852	20℃× 7日	N/mm ²	8 MF
引張剪断接着強度	JIS K 6850	20℃× 7日	N/mm ²	15
接着強度	JIS K 5400	20℃× 7日	N/mm ²	2 CF
硬度	JIS K 7215	20℃× 7日	Shore-D	80

注) MF: セメントモルタル破壊 CF: コンクリート破壊

* 本記載の物性は当社研究所で採取した代表試験結果であり、保証値ではありません。

3. 包装形態 (960mlカートリッジ)

主 剤 : 640ml

硬化剤 : 320ml

4. 使用方法

・エアガン ②カートリッジ装着部



⑤トリガー ①リターンボタン

・カートリッジ



③中栓

④ナット



・スタティックミキサー



1) スタティックミキサーの取り付け

④のナットを取り外します。③の中栓を取り外します。

スタティックミキサーをカートリッジ先端に取り付け、ナット④を用いて固定します。

2) エアガンの操作及びカートリッジ装着方法

①のリターンボタンを押しプランジャーを最後部まで引き戻します。

②のカートリッジ装着部のプランジャーの大きさにあわせ、カートリッジをセットします。

3) 注入方法

1) 2) の操作後、⑤のトリガーを引きミキサーから吐出します。

混合物の色が均一になるまで10cc程度捨てた後使用してください。

4) 注入ガンにはハンドガンもあり、小規模の注入に適しています。

5. 取扱上の注意

- ・直接皮膚に接触すると、カブレを生じることがありますので、取り扱いに注意してください。
- ・取り扱いには保護メガネ、ゴム手袋、マスク等を着用し、換気を行ってください。
- ・樹脂が皮膚に付着した場合は、速やかに石鹼水で洗い流してください。
- ・目に入った場合は多量の水で洗浄し、医師の診察を受けてください。

※製品改良のため、予告なく記載事項を変更することがあります。

(REV-7 12.05.14)